

教科用特定図書等の普及促進について

音声教材について

音声教材とは、発達障害等により、通常の検定教科書では一般的に使用される文字や図形等を認識することが困難な児童生徒に向けた教材で、パソコンやタブレット等の端末を活用して学習する教材。「障害のある児童及び生徒のための教科用特定図書等の普及の促進等に関する法律」（教科書バリアフリー法）に基づき、教科書発行者から提供を受けた教科書デジタルデータを活用し、ボランティア団体等が製作している。文部科学省は、以下の団体に調査研究を委託しており、その成果物である音声教材を読み書きが困難な児童生徒に無償提供している。

音声教材製作団体の概要

公益財団法人リハビリテーション協会

(<http://www.jsrpd.jp/>)

- 教材名：「マルチメディアデイズー教科書」
- 主な特徴：音声、本文等テキスト、挿絵等の図版を含む。ハイライト機能あり。音声は肉声及び合成音声。視覚と聴覚から同時に情報が入り内容理解がしやすい。小・中学校の教科書を中心に作成。パソコンやタブレット端末にて利用可能。
- 利用者実績：8,093人（H29年度）



東京大学先端科学技術研究センター

(<http://accessreading.org/about.html>)

- 教材名：「AccessReading」
- 主な特徴：音声、本文等テキスト、挿絵等の図版を含む。ハイライト機能あり。音声は合成音声。視覚と聴覚から同時に情報が入り内容理解がしやすい。小・中・高校の教科書を対象。Word版のものやEPUB版の2種類を作成。パソコンやタブレット端末にて利用可能。
- 利用者実績：574人（H29年度）



NPO法人エッジ

(<http://www.npo-edge.jp/>)

- 教材名：「音声教材BEAM」
- 主な特徴：音声のみの教材（テキストや挿絵等の図版はなし）。音声は合成音声。小・中学校の国語・社会を中心に作成。スマートフォン、ICレコーダー等、mp3ファイルが再生可能な機器で利用可能。データ容量が軽く、操作が簡便。
- 利用者実績：279人（H29年度）



NPO法人テストと学習環境のユニバーサルデザイン研究機構

(<http://www.udlte.or.jp/>)

- 教材名：「ペンでタッチすると読める音声付教科書」
- 主な特徴：音声、本文等テキスト、挿絵等の図版を含む。通常の教科書と見た目はほぼ同じ。音声は肉声。小・中学校の国語を中心に作成。音声ペンをタッチして読むことで意識が紙面に向き、能動的な読書になる。鉛筆やペンでの書き込みが可能。
- 利用者実績：150人（H29年度）



○各団体の製作する音声教材の概要

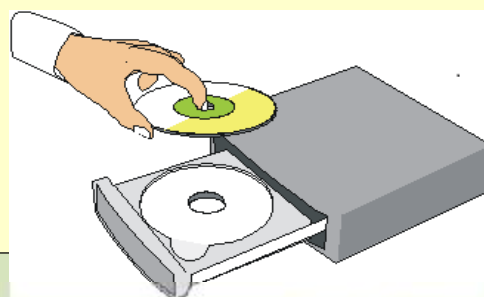
団体名	教材名称等	規格	対応OS	再生ソフト	教材の主な特徴	利用者実績等 (H29年度)	提供方法
公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会	マルチメディアアイジー教科書	DAISY	Windows、iOS	Easy Reader Express、ChattyBook Express、Voice of DAISY、リーダー等	<ul style="list-style-type: none"> ○音声、テキスト、挿絵等 ○肉声、および合成音声 ○小・中学校の教科書が主たる対象 ○ハイライト機能あり ○音声とテキストが同期し、画像も表示されることにより、視覚と聴覚から同時に情報が入り、内容理解がしやすい。 ○字音障害、発達障害をはじめ、多くの読みに困難をかかえている生徒に対応。 	計8,093人	郵送又はダウンロード http://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/book/daisytext.html
国立大学法人東京大学先端科学技術研究センター	AccessReading	DOCX、EPUB	Windows、iOS、macOS	DOCX形式はMicrosoft Word、EPUB形式はiBooks等	<ul style="list-style-type: none"> ○音声、テキスト、挿絵等 ○合成音声 ○小・中・高等学校の教科書を対象 ○ハイライト機能あり ○Word版、EPUB版の2種類を作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校323人 ・中学校184人 ・高校67人 計574人 	郵送又はダウンロード https://accessreading.org/
NPO法人エッジ	音声教材BEAM	MP3	Windows、iOS	mp3を再生できるすべてのソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> ○音声のみ(テキスト、挿絵なし) ○合成音声加工(肉声に近い音声) ○小・中学校の教科書が主たる対象 ○データが軽く、スマートフォンや電子辞書、ゲーム機等、mp3ファイルが再生できる機器すべてに対応 ○操作が簡便 ○目からの情報が邪魔になることなく耳からの情報に集中できる 	計 279人	郵送又はダウンロード http://www.npo-edge.jp/work/audio-materials/
テストと学習環境のユニバーサルデザイン研究機構	ペンでタッチすると読める音声付教科書	-	-	(音声ペン)	<ul style="list-style-type: none"> ○音声、テキスト、挿絵等 ○肉声 ○小・中学校の教科書が主な対象 ○通常の教科書と見た目がほぼ同じ ○音声ペンで紙面をタッチして読むことで意識は常に紙面に向き、能動的な読書になる ○自由にどこからでも読むことができる ○鉛筆やペンでの書き込みが可能 ○持ち運びしやすく操作が簡単 	計 150人	郵送

文部科学省委託事業「音声教材の効率的な製作方法等に関する調査研究」

音声教材のサンプル集について

文部科学省では、発達障害等により、通常の検定教科書では一般的に使用される文字や図形等を認識することが困難な児童生徒に向け、教科書デジタルデータを活用した音声教材の効率的な製作方法等について実証的に研究しています。

これにより製作された音声教材の普及促進を図るため、音声教材のサンプル集(CD)を作成し、全国の市町村教育委員会や教科書センターに配布しています。



音声教材ってそもそもどんなもの？

どうやって使うのか、一度視聴してみたい。

うちの子に音声教材が有効かどうか試してみたい。

このような場合は、音声教材のサンプル集を是非ご活用ください！

○サンプル集はどこで視聴できますか？

全国の市町村教育委員会や教科書センターに配布されているので、最寄りの教育委員会等にお問い合わせください。

○サンプル集はどのような内容ですか？

文科省の委託により音声教材を製作している以下の3団体の音声教材をお試して視聴することができます。

- 公益財団法人リハビリテーション協会の「マルチメディアデージー教科書」
- 東京大学先端科学技術研究センターの「Access Reading」
- NPO法人エッジの「音声教材BEAM」



○サンプル集は誰が視聴・利用できますか？

発達障害等により読み書きが困難な児童生徒やその保護者・学校関係者等、そのほか当該教材の普及促進を目的とした利用が可能です。